

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

記入年月日:令和 3 年 2 月 20 日

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点、課題や改善すべき点など
と	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	1	お部屋の使い方、時間割を工夫し、適切なスペースの確保に努めます。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	1	初年度のため、ご利用者さまの増員にあわせ、随時職員の確保に努めています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	2	一日のながれがルーティンになるよう、主に自立支援を促す掲示を行うなど、工夫している。来年度は、お子さんひとりひとりにあわせて構造化された環境に取り組む予定です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7			静養室として使用する個室の棚に、ロールスクリーンなどで改善を図りたい。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	1	コミュニケーションタイムやモニタリング、朝夕会などを通して、支援の振り返りの機会を設けるように工夫します。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	1	初年度のため、このアンケート評価を参考に、今後に役立てていきたいと考えています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	4	2	初年度のため、このアンケート評価を参考に、今後に役立てていきたいと考えています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	3	開設して1年なので、今後取り組んでいく予定です。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	2	コロナ禍という時期のためもあり、充分には行えていませんが、今後適切な時期になれば、積極的にそのような機会を増やしてゆきます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1	1	保護者さまや指導員との話し合いを通して、客観的に考え、作成するよう努めています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	1	朝礼や夕礼のミーティング時に、お子様の様子や留意点を職員全員で把握できるよう工夫しています。職員は全員が利用できるオンラインのアセスメントツールを活用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	2	1	契約時に、口頭でそれぞれの支援があることをお伝えし、内容もお話して参ります。また、個別支援計画書にて事業所内支援、関係機関連携などの内容をお話し、サインをいただく際にはコピーをお渡ししています。開所した当初、ご説明が足りないことがありましたが、現在は改善しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	1	月間の活動プログラム表をつくり、固定化しないように努めております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		職員間の振り返りの時間確保が課題です。ミーティングの時間を確保できる時間割の改訂などを検討しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	1	各自がメモをこまめにとり、記録ソフトで共有する以外に、集団のお部屋での課題や記録を共有する仕組みを整備中です。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	1	担任制を整備するなど、モニタリングの精度をあげる工夫を継続します。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	1	コロナ禍という時期でもあり、サービス担当者会議に参画する機会は少ないのですが、電話などで情報共有させていただいております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	1	必要なケースでは、管理者や児発管が、行政や発達支援センターなど関係機関と連携を図っております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	3	2	当教室では、現在重心の利用者さまのご利用がありません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		5	2	当教室では、現在医療的ケアの必要な利用者さまのご利用がありません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	1	園の先生方との情報共有をご提案すると共に、訪問やお電話で情報共有を行っております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1		就学支援シートの作成などのご提案、ご提供などで情報共有を行っております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	今後、定期的なモニタリングなどで情報共有して参ります。コロナ禍で研修自体が開催されない時期でもあったため、今後開催される際には参加して参ります。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6	1	コロナ禍の影響が落ち着きましたら、地域の方やご兄弟も参加できるアフタークラス(ウクレレ、ヨガ、ダンス)などのクラスを企画予定です。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3	4		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	2	1	少人数でのトレーニングなど、勉強会の実施を計画して参ります。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		2		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	1	1		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	1	コロナ禍の影響で、開催が難しい現状ですが、送迎時などに保護者様同士をおつなぎし、連携を支援しております。コロナ禍が落ち着けば、父母の会を開催	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		2	申し入れがあった場合、すみやかにスタッフ間で共有し、検討した内容をお電話やメールなどでご説明させていただいております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	4			
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7				
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	2		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	1	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	1	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		1
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	2	3

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。